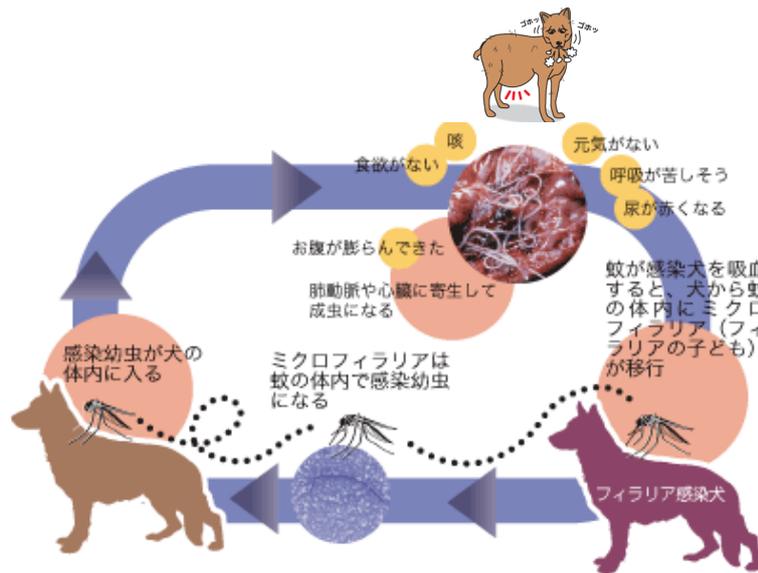
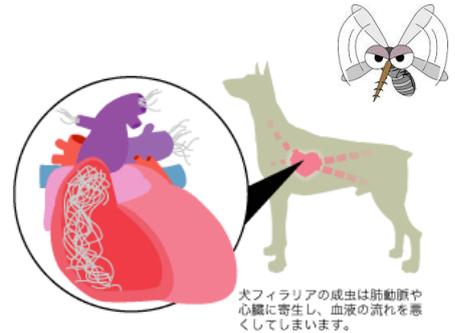


フィラリア症

フィラリアとは蚊が運ぶ犬の心臓に湧く寄生虫です。成虫は長さが約 30cm もあるそうめん状の虫です。感染すると血液の循環が悪くなり、心臓や肺・肝臓など、全身に異常をきたし、発見が遅れると死に至る大変恐ろしい病気です。きちんと予防すれば 100%防ぐことができます。

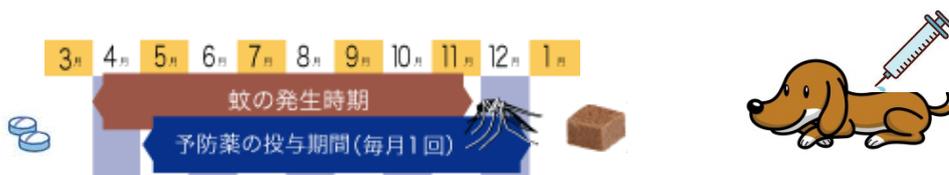


● 予防方法：月に 1 回お薬を飲ませる方法と 1 年に 1 回注射する方法があります。

● 投与期間：5 月～12 月初めの 7～8 ヶ月間（地域により異なります）

蚊が発生して 1 ヶ月後から、蚊がいなくなって 1 ヶ月後まで投与して下さい。

蚊がいなくなったからといってやめてしまうと感染し、せっかくした予防が台無しになってしまいます。蚊の発生期間は、その年の気候や飼育環境により異なります。



● 注意点：毎年予防開始の前に血液検査を受けて下さい。この検査は前の年の予防が上手くいったかを確認する検査です。感染している犬に予防薬を投与すると副作用を起し重篤な状態になる場合がありますので、検査は必ずを受けて下さい。